

2024年2月29日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社
三井住友信託銀行株式会社

組織再編等について

本年2024年に創業100周年を迎える当グループは、創業以来、「託された未来をひらく」存在として、新たな価値の創出に果敢に挑戦し、我が国の発展に貢献してまいりました。次の100年に向けて、パーパスのもと、経営戦略の「実行・実践・実現」の加速を図り、「資金・資産・資本の好循環」をより一層促進することを目的とした組織再編等を、下記の通り実施いたします。

記

<三井住友トラスト・ホールディングス株式会社>

(2024年4月1日付)

1. 持株会社におけるグループ経営管理を一段と強化するため、主要な担当領域等をグローバルベースで明確化した以下のチーフオフィサー(CXO)等を設置いたします。

CEO	(経営)	Chief Executive Officer
CFO	(財務)	Chief Financial Officer
CRO	(リスク管理)	Chief Risk Officer
CCO	(コンプライアンス)	Chief Compliance Officer
CISO	(情報セキュリティ)	Chief Information Security Officer
CSuO	(サステナビリティ)	Chief Sustainability Officer
GAMO	(資産運用ビジネス)	Global Asset Management Officer(※1)

(※1)資産運用ビジネスにかかる対外的な窓口等を担う

2. 「サステナビリティ推進部」に「カーボンニュートラル企画推進部」を統合し、「カーボンニュートラル企画推進部」は廃止します。脱炭素領域を含む幅広い知見・ノウハウを統合的に蓄積し、複雑化するサステナブル経営の課題に対して、確実かつ先進的に対応してまいります。
3. 「受託監理部」を廃止し、資産運用ビジネス戦略の更なる推進に向け、同部の各機能を関係各部において高度化してまいります。

<三井住友信託銀行株式会社>

(2024年4月1日付)

1. 「プライベートバンキング横断領域」「資産形成層(職域)横断領域」の両横断領域(ともに個人事業・法人事業・投資家事業横断)を「個人事業」に戦略的に統合し、資産形成層から富裕層まで、個人のお客さまのご資産状況に応じたトータルコンサルティングを実現する体制に変革いたします。
なお、「プライベートバンキング企画推進部」および「ライフアドバイザー部」は、「横断部」として、各事業を横断する役割・機能を強化し、お客さまとの取引を一層活性化していきます。
2. 「サステナビリティ推進部」に「カーボンニュートラル企画推進部」を統合し、「カーボンニュートラル企画推進部」は廃止します。脱炭素領域を含む幅広い知見・ノウハウを統合的に蓄積し、複雑化するサステナブル経営の課題に対して、确实且つ先進的に対応してまいります。
3. 「受託監理部」を経営管理分野から投資家事業へ移管し、投資家事業の資産運用体制や運用商品のガバナンス等を高度化いたします。
4. 「地域共創推進部」を経営管理分野から投資家事業へ移管し、エリア一体での課題解決を強化する人材・ノウハウの集積を進め、地域・社会課題を起点とする循環の加速を実現いたします。

以上